

学校 教育 目標	心優しくたくましく ～共生・思いやり・自主自立・課題解決～				
	創立 51 周年	学校長 岩松 玲子	副校長 本江 伊智郎	2 学期制	一般学級: 17 個別支援学級: 3
学校 概要	児童生徒数: 667 人 主な関係校: 富岡小・西富岡小・能見台小・能見台南小・さわの里小				

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	富岡中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
「自分を見つめ、生き方を考える」	富岡中学校 富岡小学校 西富岡小学校 能見台小学校 能見台南小学校	「TWO YOU」 優・「自己にも他者にも思いやりのある子」 勇・「未来を見すえ、一步踏み出し、表現できる子」 富岡中ブロック自分づくり教育を推進する。 合同授業研究等を通じて、教務主任、児童生徒指導専任、養護教諭による相互評価を確実にを行う。 子ども像を共有し、情報共有を図りながら生徒指導上の問題や学力不振を改善する。

中期 取組 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分を見つめ、生き方を考える力の育成を目指します。</li> <li>・自己肯定感を高め、他者を理解できる力の育成を目指します。</li> <li>・夢や目標をもち、生き方を追求する姿勢を育てます。</li> <li>・自主的に学ぶ力の育成を目指します。</li> <li>・コミュニケーション能力の育成を目指します。</li> </ul>
----------------	--

重点取組分野	具体的取組
<b>知</b> 生きてはたらく知 担当 総務部研究	①3観点を意識し、主体的・対話的で深い学びを実現する為に、全職員が授業力向上校内研修に積極的に参加し、授業力を高め合う。②ICTに関する研修を定期的に行い、全職員の知識を高め、授業に活かせるようにする。③市学状の分析チャートを活用することで、生徒に適した指導方法を職員一人ひとりが考える。
<b>徳</b> 豊かな心 担当 指導部特活指導	①様々な活動に対して、目標を持って主体的に取り組もうとする気持ちを育てる。②他者とのつながりの中で、思いやりの気持ちやコミュニケーション能力を育てる。③「自分づくり・パスポート」を活用し、自分自身の成長や社会とのつながりを意識させることで、自分の将来について夢や目的を持てるように導く。
<b>体</b> 健やかな体 担当 指導部学習指導(体育科)	①基本的な生活習慣の定着に向け、健康教育の充実を図る。②基礎体力の向上に向け、保健体育の授業で継続的に補強運動に取り組む。③健康・安全への意識を高めるために、様々な場面で、実生活につなげた指導をしていく。
<b>公開</b> 自分づくり教育 (キャリア教育) 担当 総務部研究(自分づくり教育)	①学校行事や学年・学級活動を通して、自己肯定感や自己有用感を育てる。②職業講話、職場体験、進路学習を通してキャリア教育を軸とした自分づくり教育を推進し、主体的に人生設計をする能力や態度を育てる。③1学年で職業講話、2学年では職場体験と、2年間で継続的、系統的に計画し、実践する。
<b>いじめへの対応</b> 担当 生徒指導専任・指導部生活指導	①教育相談活動及びいじめ一斉解決キャンペーンを通じていじめの未然防止、早期発見に努める。②Y-Pアセスメントを実施し、子どもの社会的スキルの育成状況を把握し、有用な横浜プログラムを実施する。③日々の教育相談をより充実させるように時間を有効に活用する。
<b>人材育成・組織運営(働き方)</b> 担当 総務部教務	①校内授業研修を計画的に実施し、全職員の指導力の向上に努めるとともに、中堅職員や若手職員の学校運営への参画を促すことで、キャリアステージに応じた資質能力を高められるよう組織的な活動を進める。②業務の効率化・円滑な会議運営等により、一人ひとりのワークライフバランスの改善を目指す。
<b>特別支援教育</b> 担当 総務部研究	①個への支援の充実を図るために、個別の支援計画及び指導計画の活用方法を検討し、進めていく。②学校カウンセラー、SSW、養護教諭、特別支援担当と生活指導部が連携し、支援の在り方の検討を積極的に行う。
<b>地域連携(学校運営協議会)</b> 担当 地域連携委員会	①学校運営協議会や学校だよりなど、様々な場面を通して保護者や地域に発信し、学校への理解・協力を得られるように努める。②地域の方と顔を見知った関係を築き、生徒が地域の一員としての意識をもてるよう、地区別集会を行う。③地域へのボランティア活動を通して、地域の活性化に生徒が関わられるようにする。
<b>生徒指導</b> 担当 指導部生活指導	①生徒一人ひとりに寄り添い、変化をいち早く見取ること・気づくことを全職員で意識する。②職員間で情報共有を密にし、問題行動の未然防止、早期発見、早期対応、再発防止に努める。③教育相談やアンケート調査などを丁寧に行い、生徒の不安や悩みを把握し、組織的に対応する。
<b>人権教育</b> 担当 指導部学習指導(人権)	①教育活動全体を通して自他の価値を尊重しようとする意欲・態度を養い、それを「伝え合い」「認め合い」「磨きあう」ことを実践させていく。②差別や偏見に対して自ら判断し、正しいことを進んでできる心を育て、「だれもが」「安心して」「豊かに」生活できる学校をめざす。